かていつうしん

№４００
Ｈ２５，４，５
山田町第一保育所

新年度のスタートにあたって

所長　阿部哲雄

四月一日には、七名の新しいお友だちを迎えて入所式を行い、総数八十二名でにぎやかな第一保育所の新年度がスタートしました。四月に入所したばかりの子どもさんにとっては、新たな生活環境の変化であり、保育所に慣れるまでには、少し時間がかかる子どももあると思います。また、特に、子どもを初めて入所させた保護者の皆さんにとりましては、いろいろ心配しているのではないかと、その親心を察しております。

大切な子どもをお預かりする私どもとしては、毎日の保育に十分注意を払って、保護者の皆さんにご心配をおかけすることのないように、誠心誠意、心を込めて職務にあたってまいります。

第一保育所では、通常の保育のほかにも、保護者の皆さんが安心して働けるように、特別保育（別利用料）として、①午後七時までの延長保育、②日曜日や祝日の休日保育、③家庭の都合で一時的に子どもをお預かりする一時預かり、④子どもが体調不良や病気の回復期の場合の病児・病後児保育、などの事業を実施しておりますので、遠慮なくご相談いただきたいと思います。

また、子どものことや子育てのことで、心配なことや不安なことがありましたら、いつでも担当保育士にご相談いただきたいと思います。

私どもは、常に、目の前にいる子ども一人ひとりにとって、何が一番良いことなのかという最善の利益を優先させ創意工夫しながら、職員一同保育所の運営にあたってまいります。

保護者の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

当保育所における入退所の状況は、三月に、すみれ組の十五名が卒園したほか、たんぽぽ組の皆野川颯太くん、ちゅうりっぷ組の阿部球児くんが退所しました。

そして、さくら組に佐々木乙葉（おとは）さん、ちゅうりっぷ組に藤原彗（えれん）蓮さん、たんぽぽ組に藤原烈士（れつし）くんと遠藤大和（やまと）くん、ひよこ組に遠藤結愛（ゆあ）さんと芳賀夢俐（ゆめり）さん、五十嵐あゆさんが入所して、四月一日現在の児童数は、男児四十四名、女児三十八名、計八十二名となりました。

☆４月の行事予定☆

１日（月）入所式　　進級式
１０日（水）園内研修
１７日（水）めんこいテレビ主催
　　絵本読み聞かせ会
２４日（水）誕生会
　　クラス懇談・保護者会総会
２５日（木）避難訓練　　職員会議

後藤　舞看護師が４月２日に入籍し佐々木　舞になりました。おめでとうございます。

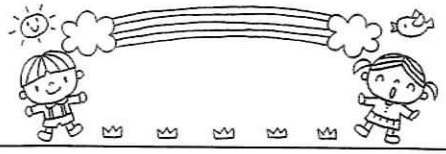
☆４月うまれのおともだち☆

《すみれ組６さいになりました》
たしろ　ゆうとくん（１８日）

《さくら組５さいになりました》
さとう　まおくん(3日)

《たんぽぽ組３さいになりました》
しばた　のりたけくん（１０日）

《ひよこ組１さいになりました》
いがらし　あゆさん（１４日）
やまだ　しょうのすけくん（２７日）



四月保目標

○　ひよこ組
・新しい環境に慣れ、安心して過ごせるようにする。
（０歳児）
・保育士に見守られながら、のびのびと動き回ったり機嫌よくあそぶ。
（一歳児）
・保育士と関わりながら、好きなあそびを楽しむ。
・簡単な身の回りの事を保育士と一緒にやってみようとする。

○たんぽぽ組
・新しい環境に慣れ安心して快適に過ごせるようにする。
・生活のしかたを知りながら身の回りのことを保育士と一緒に行う。
・友だちや保育士と好きな遊びを見つけて楽しむ。

○ちゅうりっぷ組
・個々の子どもの気持ちを受け入れ、安定した生活が送れるようにする。
・新しい環境に慣れ友だちや保育士と一緒に生活の仕方を知る。
・友だちや保育士と一緒にあそびや活動を楽しむ。

○さくら組
・新しい環境の中で生活の仕方を理解し、新生活に喜びを持って意欲的に取り組む。
・進級した喜びを共感し、保育士や友だちと親しみを持ってあそぶ。
・張るの身近な動植物や自然の事象に親しむ。

○すみれ組
・保健的で安全な環境の中で一人一人に欲求を受け止め安心して過ごせるようにする。
・進級の喜びを味わいながら年長児として自覚し意欲的に行動しようとする。
・春の自然に親しみ保育士や友だちと一緒に好きなあそびを楽しむ。